

墨田区議会

Liberal Democratic Party

自由民主党だより

2017  
特集号

■発行／墨田区議会自由民主党（墨田区吾妻橋1-23-20）

■発行責任者／沖山 仁 ※ご意見・ご要望をお待ちしております。

ホームページもチェック!

<http://jimin-sumida.jp/>

平成29年度墨田区  
会計予算を採択しました。

墨田区会計予算  
予算総額 1,704億円

平成29年度各会計予算案が区長から示され、予算特別委員会が開催されました。樋口敏郎委員長、瀧澤良仁委員、木内清委員、沖山仁委員、佐藤篤委員、松本ひさし委員が審議にあたりました。

墨田区では上記予算の中で、年間1400以上の事業を行っています。特に新規事業の中から6点お知らせします。

1 子育て  
待機児童解消に向けて、  
保育士等の確保  
約5億2,000万円

2 区制施行70周年  
記念事業(式典・郷土文化資料館・  
動画コンテストほか)  
約2,700万円

3 安全支援  
錦糸町駅周辺客引き行為等の  
防止のためのパトロール強化  
約2,300万円

4 産業観光  
新たな産業支援体制と(仮称)すみだ  
ビジネスサポートセンターの開設  
約6,300万円

5 保健衛生  
区民の健康づくりのための  
データヘルス計画事業の推進  
約1,300万円

6 スポーツ振興  
墨田区内でマラソン大会  
開催の検討  
約400万円

坂下 修議長(写真左)と  
樋口 敏郎委員長(写真右)

「意見開陳」

意見開陳する  
松本 ひさし委員

1 歳入について  
一般会計予算については、普通交  
付金が過去5年間で最大の約7億  
円の減収幅となった他、地方消費税  
付金など各交付金も大幅な減額と  
なった。財政基盤の強化の為に、行  
財政改革の推進と、コストに対する  
職員の意識改革を徹底し、危機感  
を持つ区政運営に臨んで頂きたい。

2 平成29年度予算の評価と  
区政施行70周年について  
今予算案で、子どもの貧困対策、  
通電火災防止啓発事業など、社会  
的弱者及び災害弱者に対する支援  
にも配慮されたことについては、評  
価する。「すみだ北斎美術館」を  
基軸とした関連事業は、区民が文  
化・芸術を身近に感じる機会創出  
に寄与するものとして、さらに推進  
されるよう望む。「地域力日本一」  
を目指すスローガンと、「地域力」の  
名のもとに策定された事業目的の  
乖離は課題である。「地域力」の概  
念が全区民、全庁的に共有される  
よう、条例または、宣言の検討を  
急ぐべきである。区政施行70周年  
の記念事業については、区民が自ら  
の意思でできるよう、創意工夫を凝  
らすことを求める。

3 予算編成のあり方について  
予算額の算定根拠が曖昧な事業  
が認められる。予算編成にあたって  
は、確固たる根拠による政策形成  
を望む。また、十分な議論を尽く  
す為に、新規事業は議会に事前の  
報告をすることを求める。

4 歳出について  
第二次公共施設マネジメントの着  
実な実行を求める。旧学校跡地の  
維持管理費については、起債による  
金利負担と比較しても除却の必要  
性は明らかである。跡地の有効利  
用の検討を急ぐよう望む。

5 各事業について  
子育て支援については、待機児童  
解消に向けた保育所の徹底整備を  
求める。また、在宅での子育て支援  
の充実を要望する。両国リバーセ  
ンター事業は、旧家庭センター跡地を  
子育て等の複合施設とし、双方を  
有効活用し、当該地域の子育て環  
境整備を計画的に進めることを要  
望する。家庭的保育者事業について  
は、拡充に向け新たな制度の構築  
を進めることを望む。  
木造住宅耐震化・不燃化促進は  
各制度の利用促進を図り、「燃えな  
い・壊れないまちづくり」の実現を  
望む。通電火災防止啓発事業では、  
感震ブレイカー交付について「避難  
行動要支援者名簿」に掲載されな  
い世帯等への配慮を求める。  
高齢者福祉に関しては、公益社  
団法人墨田区シルバー人材センタ  
ーの事業を充実し、高齢者の生きが  
いの場の確保を図りたい。  
障害者施策については、地域支援  
協議会を設立し、障害者差別解消  
法の普及啓発に努めることを望む。  
マラソン大会開催については、ミマ

ラソンに限らず、規模、コースなど  
課題を解決し、東京オリンピック・  
パラリンピックまでに、開催できるよ  
う検討された。

教育施策については、次期学習指  
導要領の改訂に向けて、本区の学力  
体力向上に不断に取り組まれない。

新たな産業支援体制に関しては  
は、仮称すみだビジネスサポートセ  
ンターが機能を果たすよう、全力  
を挙げて取り組むよう求める。事  
業承継支援事業は、これまでの取  
組み実績を活かし、更に推進され  
たい。

吾妻橋観光案内所の移転につい  
ては、結果を検証し、その後の利用  
と観光案内所のあり方について検討  
し、その結果を議会に報告するこ  
とを求める。

すみだ良質な集合住宅認定制  
度については、終期設定を含む制度  
設計を構築した上で、次期定例会  
に改めて報告することを要望する。  
また、要件緩和や認定制度の拡充  
など、現行制度の見直しを求める。

審議中、大瀬委員より二度にわ  
たつて不穏当な発言があり、その取  
扱いを巡って委員会が空転したこと  
は、極めて遺憾である。大瀬委員  
の発言に対し  
ては、樋口委  
員長より厳重  
注意があり、  
また我が会派  
の木内委員他  
より、指摘が  
あった。同じ  
議会に属する  
者として、議  
会の品位を損  
なう言動は慎  
むよう、強く  
申し上げるも  
のである。

左から 瀧澤委員、坂井議員、佐藤委員、田中議員、福田議員、  
沖山委員、しもむら議員、松本委員、加藤議員、木内委員、中沢議員  
(※は予算特別委員会委員)



< 予算特別委員会での議論 >

墨田区の各予算案は、真に区民生活の向上につながるとの確信のもとに区議会に提出されたものです。  
我が会派は、予算委員を中心に、提案された予算事業を真摯に検証・評価する姿勢の下で全員一丸となって予算委員会での議論に取り組みました。  
以下、9日間の議論を振り返ります。私たちは、本予算事業の展開をしっかりと見守ってまいります。

悲願の大学誘致、国立千葉大に決定

墨田区と国立大学法人千葉大学との包括的連携協定が3月22日に締結されました。  
千葉大学からは、旧中小企業センターの活用による、日本初の「デザイン・建築スクール」を平成33年に設置する考え方が示されました。平成29年度には、区と大学の協議による基本構想が決定します。今後、大学との連携については、我が会派として区民の意向をしっかりと反映してまいります。



墨田区・国立千葉大学の包括的連携協定締結式(写真左は坂下議長)

簡易型感震ブレーカーの設置について

この事業は、内閣府公表の「地震時等に著しく危険な密集市街地」に基づき、対象地域の高齢者等に、住民防災組織により感震ブレーカーを設置するというものです。(1町会50個、11町会を4年間＝計44町会2,200個)  
墨田区にとって最優先である防災まちづくり。わが会派は、これからも施策の充実に全力を尽くしてまいります。

「地域力日本一」について

各分野の事業の随所に「地域力」という言葉が使用されていますが、その定義について質疑が行われました。我が会派として、区長の掲げる「地域力」の定義について条例化等で明文化し、区民と認識を共有するよう提案したところ、区長からは検討する旨の答弁がありました。  
関連して、ふるさと納税の仕組みを活用し、文化芸術活動や地域力に向上に効果が期待できるプロジェクトの資金調達の場を提供する、「すみだの“夢”応援助成事業」については、我が会派の指摘で、運用上のリスクマネジメント改善が図られました。

旧家庭センターの跡地利用について

旧家庭センター跡地は、区からは民設民営の認可保育所の設置が示されていました。  
しかし、我が会派は、本所地区の中央部に位置し、公園に隣接している好環境の良好な立地を活かし、子育てひろば等、子育て支援の機能を有した複合施設として整備すること検討するべきであると強く申し入れをしました。

吾妻橋観光案内所の移転について

東京都の両国リバーセンターの整備を行っている間、両国船着場が使用できなくなるため、代替として吾妻橋船着場を利用することが示されました。  
これに伴い、現在の吾妻橋観光案内所を庁舎2階へ移転し、乗船者の待合コーナー機能等を有する観光拠点とする予定です。  
我が会派は、案内所、船着場、アシックスコネクトウキョウ@スミダ(ランステカフェ)、すみだグリーンマーケット等水辺の施設とイベントが一体となって展開されることで、墨田区観光の入り口としての魅力向上と観光客誘致へつなげていくよう要望しました。

田中 邦友

- 広報部会副会長
- 企画総務委員会委員長
- 観光対策等調査特別委員会委員

✉ 八広一丁目39番17号

☎ 03-3616-7014

木内 清

- 政務調査部会副会長
- 産業都市委員会委員長
- 観光対策等調査特別委員会委員

✉ 本所二丁目10番7号401号

☎ 03-3624-8235

坂下 修

- 墨田区議会議長
- 福祉保健委員会委員
- 行財政改革等特別委員会委員

✉ 向島三丁目18番10号

☎ 03-3625-1810

瀧澤 良仁

- 政務調査部会相談役
- 区民文教委員会委員
- 都市開発・災害対策特別委員会委員長

✉ 墨田五丁目33番4号

☎ 03-3611-4003

加藤 拓

- 区民文教委員会副委員長
- 都市開発・災害対策特別委員会委員

✉ 緑一丁目2番12号503号室

☎ 050-1334-9640

中沢 えみり

- 副幹事長・広報部会長・議会運営委員会委員
- 福祉保健委員会副委員長
- 観光対策等調査特別委員会委員
- 決算特別委員会委員長

✉ 堤通一丁目5番9号

☎ 080-5008-9930

福田 はるみ

- 福祉保健委員会委員
- 観光対策等調査特別委員会委員

✉ 業平四丁目5番16号

☎ 03-3618-6125

樋口 敏郎

- 企画総務委員会委員
- 都市開発・災害対策特別委員会委員
- 予算特別委員会委員長

✉ 八広三丁目6番3号

☎ 03-3617-4129

沖山 仁

- 幹事長・議会運営委員会委員長
- 区民文教委員会委員
- 行財政改革等特別委員会委員

✉ 京島一丁目39番1号918号室

☎ 03-3617-6558

坂井 ユカコ

- 産業都市委員会委員
- 観光対策等調査特別委員会委員
- 決算特別委員会副委員長
- 編集長

✉ 東駒形二丁目2番4号

☎ 03-3622-7063

松本 ひさし

- 副幹事長・議会運営委員会委員
- 産業都市委員会副委員長
- 都市開発・災害対策特別委員会委員

✉ 太平三丁目12番11号1F

☎ 03-3622-8021

佐藤 篤

- 副幹事長・政務調査部会長・議会運営委員会委員
- 企画総務委員会副委員長
- 行財政改革等特別委員会委員

✉ 京島三丁目18番4号

☎ 090-8567-8293

しもむら 緑

- 企画総務委員会委員
- 行財政改革等特別委員会副委員長

✉ 亀沢四丁目22番8号608号室

☎ 080-2443-0212

お気軽にご意見をお寄せください。

墨田区議会自由民主党

http://jimin-sumida.jp/

ホームページもチェック!

find us on facebook